

問1 弥生時代に作られた吉野ヶ里遺跡のような「環濠集落」が、縄文時代の集落にはほとんど見られない防御的な構造（深い堀や土塁など）を持つようになった背景として、最も適切な理由はどれか。（2026年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 大陸から伝わった稲作によって食料の備蓄が可能になり、土地や水を巡る集落間の争いが始まったため。 | 2. 大規模な建築技術が導入されたことで、権力者の権威を象徴するための装飾として堀を作ることが流行したため。 | 3. 狩猟採集が中心の社会において、森から降りてくる野生動物の侵入を物理的に遮断する必要があったため。 | 4. 巨大な前方後円墳を造営するための土を確保する目的で、居住地の周囲を深く掘り下げる必要があったため。 |
|--|--|---|--|

問2 佐賀県の吉野ヶ里遺跡に代表される弥生時代の文化や社会状況について述べた文として、背景や当時の国際関係を含めて説明したものとして正しいものを選択してください。（2015年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 有柄細形銅剣などの青銅器が大陸から伝わり、女王卑弥呼が魏へ使者を送るなど大陸の王朝との交流を通じて自らの権威を高めた。 | 2. 巨大な前方後円墳が各地に築かれ、ヤマト政権が近畿地方を中心に統一国家としての基盤を固めた。 | 3. 百済から仏教が伝来し、聖徳太子が大陸の進んだ制度を取り入れるために十七条の憲法を制定した。 | 4. 稲作が普及して定住が進んだが、大陸との交流は途絶えており、日本独自の国風文化が形成された。 |
|--|--|--|--|

問3 弥生時代の遺跡からは、中央に2つの穴が開いた半月形の石器が数多く出土します。この道具を用いた当時の収穫方法と、その特徴について説明したものとして最も適切なものを選びなさい。（2024年 秋田県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--------------------------------------|--|
| 1. 穴に紐を通して指にかけ、熟した稲の穂先のみを摘み取る「穂首刈り」を行っていた。 | 2. 穴に長い木の柄を取り付け、稲を根元から一気に刈り取る「根刈り」を行っていた。 | 3. 石器の鋭い側面を使い、脱穀のために稲の茎から籾をこすり落していた。 | 4. 複数の石器を組み合わせ土を掘り起こし、田植えの前の耕作に使用していた。 |
|--|---|--------------------------------------|--|

問4 弥生時代に使用された青銅器である「銅鐸」の変化や、当時の社会における役割について説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2020年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 当初は内部に「舌（ぜつ）」を吊るして音を鳴らす楽器として使われたが、次第に大型化し、豊作を祈る儀式で飾るための道具へと変化した。 | 2. もともとは実戦で使うための鋭い刃を持つ武器であったが、次第に大型で薄い形状になり、首長の権威を示すための宝物として扱われるようになった。 | 3. 死者の霊を守るためや王の権力を誇示するために、古墳の表面に並べられた土製の焼き物として、全国各地の有力な豪族の間で広まった。 | 4. 大陸の王朝から日本の王に授けられたもので、金印とともに当時の日本が中国の皇帝に認められていたことを示す外交上の重要な証拠となった。 |
|---|---|---|--|

問5 稲作が朝鮮半島から伝わり、人々の生活が変化した時代に使用された道具の説明として、最も適切なものはどれですか。（2018年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------|----------------------------------|----------------------------|-------------------------|
| 1. 豊作を祈る祭りなどのために、青銅器である銅鐸が使われた | 2. 魔除けや食物の豊かさを祈り、土製の人形である土偶が作られた | 3. 権力者の墓の周囲に並べるために、埴輪が作られた | 4. 日本独自の貨幣として、富本銭が発行された |
|--------------------------------|----------------------------------|----------------------------|-------------------------|

問6 3世紀に邪馬台国の卑弥呼が、中国の魏へ使節を送り「親魏倭王」の称号や銅鏡などを得た背景について、当時の日本の状況を踏まえた説明として正しいものはどれですか。（2021年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 国内の諸勢力が争う中で、中国という大国の後ろ盾を得ることで自らの権威を高める必要があったため | 2. 魏の軍事力を直接日本に呼び寄せ、反対勢力を武力で一掃して一気に領土を拡大しようとしたため | 3. 中国が日本に対して朝貢を強制し、従わない場合は貿易を禁止すると通告してきたため | 4. 日本の優れた絹織物を中国全土に普及させ、大陸での市場独占権を皇帝に認めてもらうため |
|---|---|--|--|

問7 1世紀半ばに日本の「奴国」の王が中国へ使者を送り、皇帝から金印を授かったという出来事が記されている、当時の中国の歴史書として正しいものを答えなさい。（2016年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|-------|-------|---------|
| 1. 後漢書 | 2. 魏志 | 3. 史記 | 4. 日本書紀 |
|--------|-------|-------|---------|

問8 江戸時代に志賀島で発見された「漢委奴国王」と刻まれた金印や、3世紀の歴史書に記された卑弥呼が「親魏倭王」の称号を授かったという記述は、当時の日本と中国のどのような関係を示していますか。（2021年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 中国の皇帝に臣下として礼を尽くすことで、自らの支配権の正統性を認めてもらう関係 | 2. 日本が中国の王朝に対して軍事的な圧力をかけ、金印や称号を無理やり奪い取った関係 | 3. 中国の皇帝が日本の優れた統治体制に学び、日本の王に中国の政治顧問を依頼した関係 | 4. 日本と中国が対等な立場での自由貿易を約束し、称号の交換を経済的な儀礼とした関係 |
|--|--|--|--|